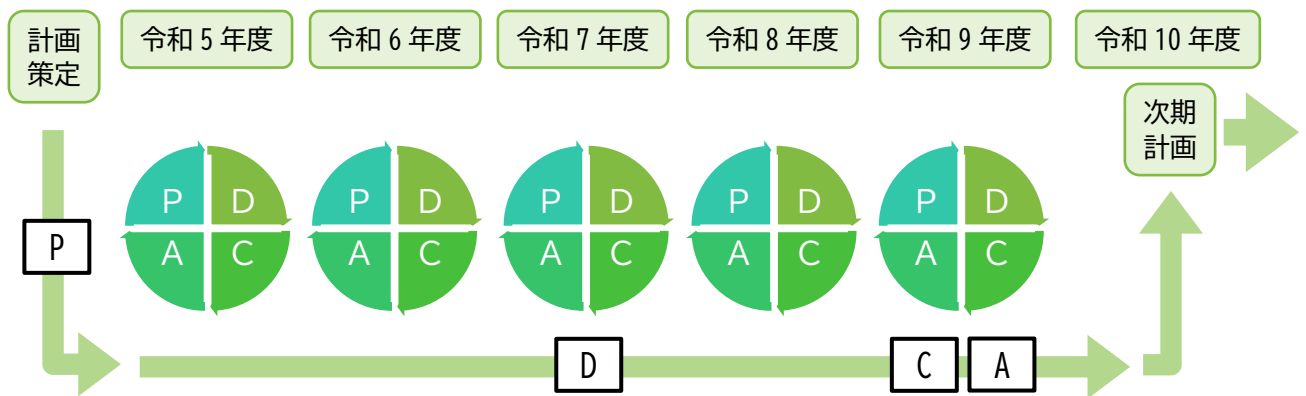


第9章 計画の達成状況の評価に関する事項

1 目標の達成状況や社会情勢の変化に伴う計画の見直し

計画（plan）・実行（do）・評価（check）・改善（action）というPDCAサイクルにより効果を検証しながら、施策を実施し、長期的な地域公共交通の基本方針達成を目指します。計画期間中、社会情勢の変化に合わせて、新たな法制度の整備や、新たな技術の開発・導入等も進むことが予想され、適切な時期に検証等を行い、その結果を反映させるなど、必要に応じて適宜見直しを行います。



▲ PDCA サイクルのイメージ

▼ PDCA サイクルの概要

項目	1年ごとのPDCA	計画期間のPDCA
P (計画)	各路線の運行計画の策定 各種施策の検討	地域公共交通計画の策定
D (実行)	地域公共交通の運行 各種施策の実施	計画に掲げる各種施策の実施
C (評価)	運行・利用状況の評価 施策実施効果の評価	各種施策の実行による、 市民の移動への効果などの評価
A (改善)	運行の見直し 各種施策の見直し	地域公共交通計画の見直しの検討

2 評価スケジュール

P D C Aサイクルの評価スケジュールは次のとおりです。

本計画の評価は、最終年度（令和9年度）に事業者から提供された利用実績や各種アンケート調査などをもとに、計画及び公共交通体系の評価を実施し、実施施策の見直し及び新たな施策を追加することで、次期計画を策定いたします。

なお、地域公共交通の利用状況や利用者の意向、また本計画に定めた施策の実施状況の評価については一部を除いて毎年度実施し、地域公共交通協議会内で報告いたします。

▼ 評価スケジュール

(年度)

項目		令和5	令和6	令和7	令和8	令和9
利用状況のモニタリング		○	○	○	○	○
各種調査	全般的な市民や特定の市民（高齢者等）を対象とした調査（アンケート等）		○			○
	利用者を対象とした調査（アンケートや意見徴取等）	○	○	○	○	○
施策実施状況の評価		○	○	○	○	○
目標達成状況の評価			○			○
計画・目標値の見直し			必要に応じて			○
地域公共交通協議会の開催		○	○	○	○	○